あま市 庁舎に関するアンケート報告書

≪未定稿≫

平成24年3月

あま市本庁舎検討委員会

目 次

I	アンケート調査の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	1 調査の目的 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	2 調査の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	3 調査項目	1
	4 調査結果の見方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
Π	集計結果	2
	1 回答者の属性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	①性別 ·····	2
	②年齢	2
	③年間来庁回数 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3
	④多く来庁する庁舎 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	⑤居住地	4
	⑥居住期間 ······	5
	⑦職業	5
	⑧ 交通手段 ······	6
	⑨来庁所要時間 ····································	7
	2 設問	8
	問1 今日はどのようなご用件で来庁されましたか ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	問2 問1の手続きや相談をどの窓口でされましたか ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 0
	問3 この庁舎の施設面や機能面についてどのように感じましたか ・・・・・・・・	1 1
	問4 現在あま市は3つの庁舎に分かれていますが、3庁舎の分散に ・・・・・・・	1 3
	ついてどう思いますか	
	問5 問4で「不便を感じている」とした理由は何ですか ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 5
	問 6 問 4 で「不便を感じていない」とした理由は何ですか ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 7
	問7 「新市基本計画」で示された統合庁舎の整備方針をご存知でしたか ・・・	1 9
	問8 あなたは統合庁舎の整備についてどのようにお考えですか ・・・・・・・・・・	2 1
	問 $8-1$ 【整備する時期】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 1
	問8-2 【整備する場所】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 3
	問8-3 【整備手法】	2 5
	問9 庁舎整備に関するご意見をお書きください。(自由記述) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 7
	用語の説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 9

I. アンケート調査の概要

1 調査の目的

現在あま市では、本(美和)、甚目寺、七宝の3庁舎を活用した分庁・支所併用方式により行政運営を行っています。しかし、合併時に策定された「新市基本計画」において「将来の新庁舎については、住民の利便性と効率性の観点から、早期の本庁方式への移行が望まれるため、合併後3年を目途に5年以内を目標に、新市の中心付近である主要地方道甚目寺・佐織線(現在はあま愛西線)沿いの七宝地内を最適地として、経費節減のためにも新築ではなく、既存の公共施設等を活用(改修等)し、整備を図ります。」とされており、本市においてもあらゆる角度から検討を進めているところです。そこで、実際に来庁されたみなさまが不便に感じる点や庁舎整備に関するご意見などをお聞きし、今後の庁舎整備に活かしていくために本アンケート調査を実施しました。

2 調査の概要

調査対象:各庁舎に来庁された方

調査場所:本庁舎、甚目寺庁舎、七宝庁舎

調査期間:平成24年1月11日(水)~1月31日(火)(閉庁日は除く)

調査方法:職員面談及び各課窓口にて調査票配布

回収方法:職員が直接回収及び各庁舎に設置した回収箱での回収

※希望者には返送用封筒配布

回答総数:1,032通(目標標本数500本以上)

《本庁舎 [343]、甚目寺庁舎 [265]、七宝庁舎 [424] ≫

3 調査項目

問1 来庁目的

間2 利用窓口

問3 庁舎の施設面や機能面に関する意見

問4 3庁舎の分散に関する意見

問5 現在の分庁方式を不便だと感じる理由

問6 現在の分庁方式を不便だと感じない理由

間7 新市基本計画に示された統合庁舎整備方針の認知度

問8-1 整備する時期

問8-2 整備する場所

問8-3 整備手法

問9 庁舎整備に関する自由意見

4 調査結果の見方

百分率(%)での表示は、原則少数第2位を四捨五入し、少数第1位までで表示しています。 また、各項目において割合を求めているため、合計と全体が一致しない場合もあります。

クロス集計した結果、特徴的な傾向があるものについては解析を行っています。

Ⅱ 集計結果

1 回答者の属性

① あなたの性別は

性別は、女性が44.6%、男性が32.6%と女性の方が多くなっています。

			•
選択肢	回答数	構成比	【性別】
男性	3 3 6	32.6%	無回答 22.9% 男性 32.6%
女性	4 6 0	44.6%	32.0%
無回答	2 3 6	22.9%	
計	1, 032		女性
			44.6%

② あなたの年齢は

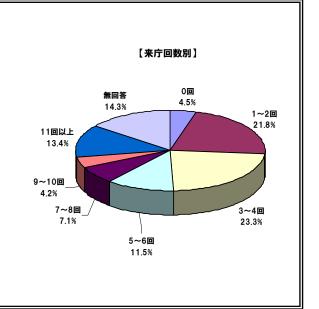
回答者の割合を年代別でみると、30才代から60才代までがほぼ同じ割合になっており、その年代で全体の約3分の2を占めています。

選択肢	回答数	構成比	選択肢	回答数	構成比
10 才代	4	0.4%	60 才代	189	18.3%
20 才代	9 3	9.0%	70 才代	8 7	8.4%
30 才代	180	17.4%	80 才以上	5	0.5%
40 才代	170	16.5%	無回答	1 4 6	14.1%
50 才代	1 5 8	15.3%	計	1,032	
	80才以上 0.5%		部別】 才代 20才代 -4% 9.0%		

③ 過去1年間で何回市役所(分庁舎含む)へ来庁されましたか

年間の来庁回数では、4回以下の方が半数を占めている一方、11回以上とほぼ毎月来庁される方が13.4%となっています。

選択肢	回答数	構成比
0 回	4 6	4.5%
1~2 回	2 2 5	21.8%
3~4 回	2 4 0	23.3%
5~6 回	1 1 9	11.5%
7~8 回	7 3	7.1%
9~10 回	4 3	4.2%
11 回以上	1 3 8	13.4%
無回答	1 4 8	14.3%
計	1, 032	



【クロス集計による解析】

年間11回以上来庁される方の比率をみると、性別では女性より男性の方が2倍ほど高く、 年代別では年齢が高くなるにつれ比率が高くなっています。

【性別による来庁回数の割合】

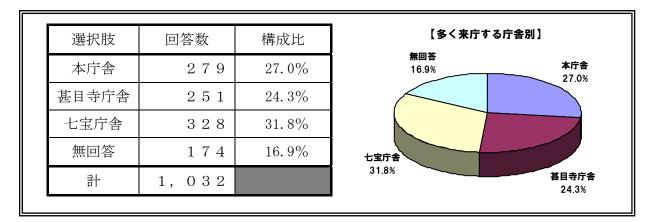
来庁回数	男性	女性	無回答
0 回	4. 2%	6.5%	0.8%
1~2 回	27.1%	25.0%	8.1%
3~4 回	25.9%	28.7%	8.9%
5~6 回	10.1%	15.2%	6.4%
7~8 回	8.3%	7.8%	3.8%
9~10 回	3.0%	5.9%	2.5%
11 回以上	20. 5%	10.4%	8.9%
無回答	0.9%	0.4%	60.6%

【年代別による来庁回数の割合】

来庁回数	10 才代	20 才代	30 才代	40 歳代	50 才代	60 才代	70 才代	80 才 以上	無回答
0 回	25.0%	6.5%	8.9%	5.3%	3.2%	3.2%	3.4%	0.0%	0.0%
1~2 回	50.0%	36.6%	23.9%	27.1%	23.4%	25.9%	16.1%	0.0%	0.0%
3~4 回	25.0%	31.2%	32.2%	28.2%	24.7%	23.3%	21.8%	20.0%	0.7%
5~6 回	0.0%	11.8%	12.2%	14.7%	15.2%	13.2%	12.6%	20.0%	0.0%
7~8 回	0.0%	5.4%	8.3%	5.3%	12.7%	7.4%	9.2%	40.0%	0.0%
9~10 回	0.0%	2.2%	4.4%	5.9%	5.1%	4.8%	6.9%	0.0%	0.0%
11 回以上	0.0%	6.5%	10.0%	13.5%	15.2%	21. 2%	27.6%	20.0%	1.4%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	1.1%	2.3%	0.0%	97.9%

④ 多く来庁するのはどの庁舎ですか

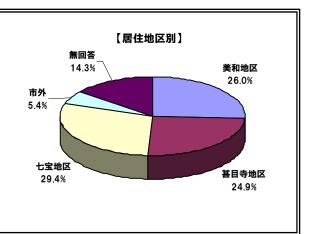
多く来庁する庁舎の割合は、アンケート回収数の庁舎ごとの比率とほとんど変わりません。



⑤ どちらからおみえになりましたか(居住地区)

居住地区は、3地区ともほとんど同じ割合になっています。

	選択肢	回答数	構成比
	美和地区	268	26.0%
	甚目寺地区	2 5 7	24.9%
	七宝地区	3 0 3	29.4%
	市外	5 6	5.4%
·	無回答	1 4 8	14.3%
	計	1, 032	



【クロス集計による解析】

どの地区の方も、居住地区内の庁舎に来庁する割合が一番多くなっています。

【居住地区別による多く来庁する庁舎の割合】

選択肢	七宝 地区	美和 地区	甚目寺 地区	無回答	〈参考〉 市外
本庁舎	3.8%	69. 7%	7.3%	14.3%	5.0%
甚目寺庁舎	2.3%	4.2%	83. 4%	6.0%	4.2%
七宝庁舎	67.0%	4.2%	2.6%	19.6%	6.6%

⑥ いつからお住まいですか(市外除く)

約4分の3の方が合併前から市内にお住まいになっています。

合併日以降			AMIDIR
	7 4	7.6%	合併日以降7.6%
無回答	1 5 8	16.2%	
計	976		合併前から

⑦ あなたのご職業は何ですか

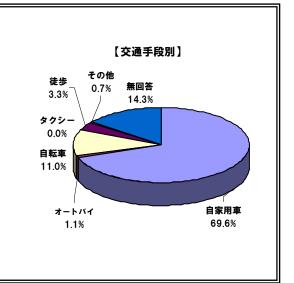
職業別では「会社員・団体職員」が20.9%と最も多く、ほぼ同じ割合で「パート・アルバイト」「専業主婦」「無職」「自営業・会社役員」の順となっています。

選択肢	回答数	構成比
農林水産業	2 5	2.4%
自営業・会社役員	1 3 7	13.3%
会社員·団体職員	2 1 6	20.9%
生徒・学生	1 0	1.0%
パート・アルバイト	1 6 0	15.5%
専業主婦	1 6 0	15.5%
無職	1 4 5	14.1%
その他	2 5	2.4%
無回答	154	14.9%
計	1, 032	
無回答 14.9% その他 2.4% 無職 14.1%	職業別】	業·会社役員 13.3% 会社員·団体1 20.9%
		20.9%

⑧ 今日の交通手段は何ですか

約7割の方が自家用車、約1割の方が自転車で来庁しています。

選択肢	回答数	構成比
自家用車	7 1 8	69.6%
オートバイ	1 1	1.1%
自転車	114	11.0%
タクシー	0	0.0%
	3 4	3.3%
その他	7	0.7%
無回答	1 4 8	14.3%
=	1, 032	



【クロス集計による解析】

自家用車で来庁される方の割合は女性より男性の方が10%近く多い一方、自転車で来庁される方は女性が男性のおよそ2倍の比率になっています。

【性別による交通手段の割合】

来庁回数	男性	女性	無回答
自家用車	86.0%	77.8%	30.1%
オートバイ	0.9%	1.7%	0.0%
自転車	7.4%	15.0%	8.5%
徒歩	4.8%	3.5%	0.8%
その他	0.6%	1.1%	0.0%
無回答	0.3%	0.9%	60.6%

9 ⑧の交通手段で来庁するのにどのくらい時間がかかりましたか

どのような交通手段の場合でも、約3分の2の方が10分以内で、約4分の3の方が15分以内で目的の庁舎に到着しています。

•	1		【来庁所要時間別】
選択肢	回答数	構成比	[Wil W Stales of]
5 分未満	2 5 8	25.0%	21分以上 無回答
5 分~10 分	4 3 5	42.2%	3.3% 14.4% 5分未満 25.0%
11 分~15 分	1 0 7	10.4%	4.7%
16 分~20 分	4 9	4.7%	
21 分以上	3 4	3.3%	11分~15分
無回答	1 4 9	14.4%	10.4% 5~10 分
計	1,032		42.2%
			•

2 設問

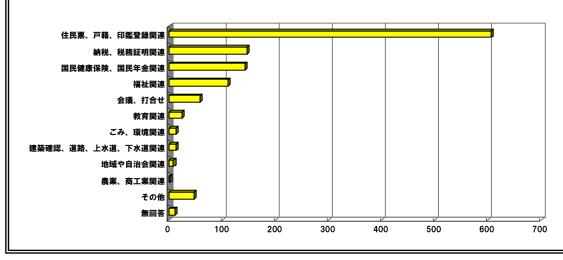
問1 今日はどのようなご用件で来庁されましたか。(該当するものすべて)

【全体集計】

「住民票、戸籍、印鑑登録関連」で来庁された方が最も多く半数を占めており(58.8%)、次いで「納税、税務証明関連」(14.2%)、「国民健康保険、国民年金関連」(13.8%)、「福祉関連」(10.8%)の順となっています。

		-
選択肢	回答数	構成比
住民票、戸籍、印鑑登録関連	6 0 7	58.8%
納税、税務証明関連	1 4 7	14.2%
国民健康保険、国民年金関連	1 4 2	13.8%
福祉関連	1 1 1	10.8%
会議、打合せ	5 8	5.6%
教育関連	2 4	2.3%
ごみ、環境関連	1 2	1.2%
建築確認、道路、上水道、下水道関連	1 2	1.2%
地域や自治会関連	8	0.8%
農業、商工業関連	2	0.2%
その他	4 7	4.6%
無回答	1 1	1.1%
計	1, 181	114.6%

問1 今日はどのようなご用件で来庁されましたか。(該当するものすべて)



来庁目的を性別で見ると、男女とも「住民票、戸籍、印鑑登録関連」が5割を占めていますが、男性は「会議・打合せ」の割合が女性よりも多く、女性は「福祉関連」の割合が男性よりも多くなっています。

職業別では、生徒・学生が「住民票、戸籍、印鑑登録関連」で多くなっており、無職の方が「国民健康保険・国民年金関連」、農林水産業の方が「会議、打合せ」の割合が他の職業の方より多くなっています。

【性別による来庁目的の割合】

選択肢	男性	女性	無回答
住民票、戸籍、印鑑登録関連	49.9%	49.5%	57.3%
納税、税務証明関連	12.5%	12.1%	13.1%
国民健康保険、国民年金関連	12.5%	12.1%	11.2%
福祉関連	5.7%	13. 6%	6.4%
会議、打合せ	9.7%	2.4%	3.0%
教育関連	0.5%	3.6%	1.1%
ごみ、環境関連	1.3%	0.8%	1.1%
建築確認、道路、上水道、下水道関連	2.1%	0.6%	0.4%
地域や自治会関連	0.5%	0.4%	1.5%
農業、商工業関連	0.3%	0.2%	0.0%
その他	4.7%	3.4%	4.1%
無回答	0.3%	1.5%	0.7%

【職業別による来庁目的の割合】

「様木がによる人が自己」									
選択肢	農林業	自営業	会社員	学生	パート	主婦	無職	その他	無回答
住民票、戸籍、印鑑登録関連	28.9%	52.8%	61.1%	80.0%	46.1%	49.5%	30.8%	51.9%	66.9%
納税、税務証明関連	10.5%	12.6%	12.1%	10.0%	14.0%	13.7%	15.1%	7.4%	8.4%
国民健康保険、国民年金関連	10.5%	10.1%	7.7%	0.0%	12.4%	11.0%	20.8%	11.1%	13.9%
福祉関連	2.6%	6.9%	7.7%	0.0%	11.9%	12.6%	14.5%	14.8%	4.2%
会議、打合せ	39.5%	6.3%	2.0%	0.0%	4.7%	3.8%	6.9%	0.0%	0.6%
教育関連	0.0%	2.5%	2.4%	0.0%	4.7%	1.6%	0.0%	3.7%	0.6%
ごみ、環境関連	2.6%	1.9%	1.6%	0.0%	0.5%	0.5%	0.6%	0.0%	0.6%
建築確認、道路、上下水道関連	2.6%	1.3%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%
地域や自治会関連	0.0%	0.6%	0.4%	0.0%	0.0%	1.1%	2.5%	0.0%	0.0%
農業、商工業関連	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	3.8%	1.6%	0.0%	5.2%	4.4%	8.2%	3.7%	3.0%
無回答	0.0%	1.3%	0.4%	10.0%	0.5%	1.1%	0.6%	7.4%	0.6%

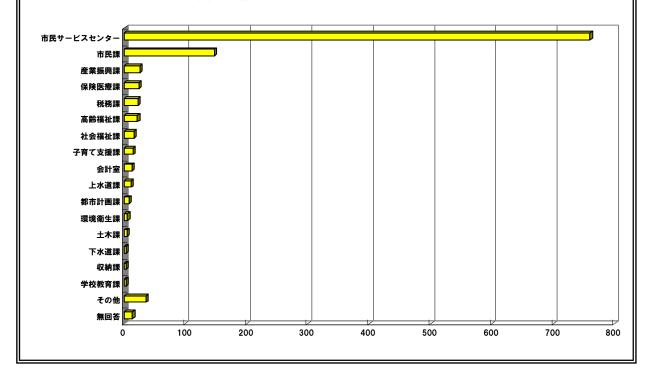
問2 問1の手続きや相談をどの窓口でされましたか。(該当するものすべて)

【全体集計】

問1の手続きや相談を行った窓口では「市民サービスセンター」が最も多く(73.6%)、次いで「市民課」(14.3%)となっています。



問2 問1の手続きや相談をどの窓口でされましたか。 (該当するものすべて)



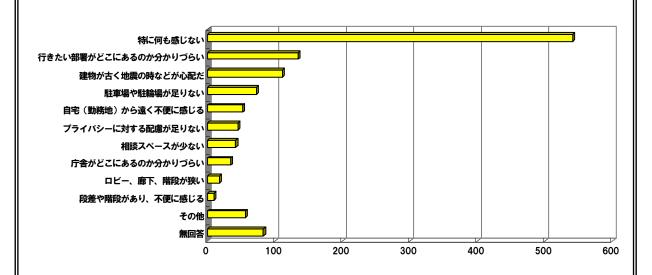
問3 この庁舎の施設面や機能面についてどのように感じましたか。(該当するものすべて)

【全体集計】

「特に何も感じない」と答えた方が最も多く(52.4%)、「行きたい部署がどこにあるのか分かりづらい」(13.0%)、「建物が古く地震の時などが心配だ」(10.8%)と続いています。

選択肢	回答数	構成比
特に何も感じない	5 4 1	52.4%
行きたい部署がどこにあるのか分かりづらい	1 3 4	13.0%
建物が古く地震の時などが心配だ	1 1 1	10.8%
駐車場や駐輪場が足りない	7 3	7.1%
自宅(勤務地)から遠く不便に感じる	5 2	5.0%
プライバシーに対する配慮が足りない	4 5	4.4%
相談スペースが少ない	4 2	4.1%
庁舎がどこにあるのか分かりづらい	3 4	3.3%
ロビー、廊下、階段が狭い	1 8	1.7%
段差や階段があり、不便に感じる	1 0	1.0%
その他	5 6	5.4%
無回答	8 3	8.0%
計	1, 199	116.2%

問3 この庁舎の施設面や機能面についてどのように感じましたか。 (該当するものすべて)



【「その他」と答えた方の意見】

- ○駐車場の形状が良くない(本庁舎)。駐車場の間隔が狭い(甚目寺庁舎)。
- ○庁舎内の照明が暗い(全庁舎)。
- ○ベビーカーで来た時に少し不便(甚目寺庁舎)。

など

職業別では、生徒・学生の方に「建物が古く地震の時などが心配だ」と感じる方が多くなっており、農林水産業の方は「駐車場や駐輪場が足りない」「自宅(勤務地)から遠く不便に感じる」と答えた方の割合が他の職業の方より多くなっています。

【職業別による庁舎の施設面や機能面についての感想の割合】

選択肢	農林業	自営業	会社員	学生	パート	主婦	無職	その他	無回答
特に何も感じない	27.3%	44.4%	42.5%	30.0%	46.8%	49. 2%	41.6%	61.5%	49.1%
行きたい部署がどこにある のか分かりづらい	6.1%	12.4%	11.9%	0.0%	13.4%	9.6%	8.4%	3.8%	13.7%
建物が古く地震の時などが 心配だ	15. 2%	5. 2%	11.5%	30.0%	8.1%	9.6%	7.9%	3.8%	10.3%
駐車場や駐輪場が足りない	18. 2%	7.8%	6.9%	0.0%	5.9%	3.4%	5.1%	7.7%	5.1%
自宅(勤務地)から遠く不便 に感じる	12. 1%	2.6%	3.1%	0.0%	4.3%	4.0%	6.2%	3.8%	5.1%
プライバシーに対する配慮 が足りない	0.0%	3.3%	3.8%	0.0%	4.3%	4.5%	6.2%	0.0%	1.7%
相談スペースが少ない	9.1%	3.3%	2.3%	0.0%	3.2%	3.4%	7.9%	0.0%	1.1%
庁舎がどこにあるのか分か りづらい	0.0%	2.6%	3.8%	0.0%	1.6%	2.3%	3.4%	0.0%	4.0%
ロビー、廊下、階段が狭い	3.0%	0.7%	2.3%	0.0%	2.7%	0.0%	2.2%	0.0%	0.6%
段差や階段があり、不便に 感じる	3.0%	1.3%	0.8%	0.0%	0.5%	0.0%	1.7%	0.0%	0.6%
その他	0.0%	7.2%	5.4%	10.0%	2.7%	6.2%	3.9%	7.7%	2.9%
無回答	6.1%	9.2%	5. 7%	30.0%	6.5%	7.9%	5.6%	11.5%	5. 7%

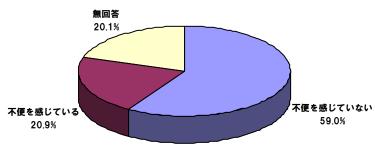
問4 現在あま市は3つの庁舎に分かれていますが、3庁舎の分散についてどう思いますか。

【全体集計】

現在の分庁・支所併用方式について伺ったところ、約6割(59.0%)の方が「不便を感じていない」と答えています。

選択肢	回答数	構成比
不便を感じていない	6 0 9	59.0%
不便を感じている	2 1 6	20.9%
無回答	207	20.1%
計	1, 032	

問4 現在あま市は3つの庁舎に分かれていますが、3庁舎の分散についてどう思いますか。



【クロス集計による解析】

職業別では、生徒・学生の9割の方が「不便を感じていない」と答えています。一方、農林水産業の方の半数(52.0%)が「不便を感じている」と答えています。

居住期間別では、合併前からあま市にお住まいの方の約4分の1 (24.3%) が「不便を感じている」と答えている一方、合併日以降にお住まいになられた方の約4分の3 (74.3%) は「不便を感じていない」と答えています。

【職業別による3庁舎の分散に対する感想の割合】

選択肢	農林業	自営業	会社員	学生	パート	主婦	無職	その他	無回答
不便を感じていない	44.0%	61.3%	72. 2%	90.0%	69.4%	69.4%	60.7%	64.0%	14.9%
不便を感じている	52.0%	28.5%	21.8%	0.0%	21.3%	19.4%	29.7%	20.0%	2.6%
無回答	4.0%	10.2%	6.0%	10.0%	9.4%	11.3%	9.7%	16.0%	82.5%

【居住期間別による3庁舎の分散に対する感想の割合】

選択肢	合併前から	合併日以降	無回答	〈参考〉市外
不便を感じていない	66.4%	74. 3%	15.2%	64.3%
不便を感じている	24. 3%	16.2%	5.7%	25.0%
無回答	9.3%	9.5%	79.1%	10.7%

≪参考≫

■過去に実施した市民アンケート結果

【合併前】(平成21年5月実施)

◇新市のまちづくりに関する住民意識調査の概要

○20才以上の在住者4,000人を無作為抽出し郵送による配布・回収により実施 ○回収数 2,206票(55.7%)

《設問》合併に期待すること(複数回答可)

○利用できる公共窓口・施設の増加による生活面での利便性の向上・・・・ 38.1% (3位)

《設問》合併に際して不安に感じていること(複数回答可)

- ●公共施設の統廃合が進み、生活が不便になるのではないか・・・・ 38.5% (3位)
- ●役場が遠くなって不便にならないか・・・・ 36.5% (4位)

【合併後】(平成23年2月実施)

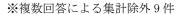
◇住民意向調査の概要

○20才以上の在住者4,000人を無作為抽出し郵送による配布・回収により実施 ○回収数 1,639票(41.0%)

《設問》

現在、あま市の庁舎は3つあり、行政分野ごとに場所が分かれていますが、市民の窓口として各庁舎に市民サービスセンターを設置しています。この分庁舎方式について、どのようにお考えですか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

選択肢	回答数	構成比
不便を感じていない	914	56.1%
不便を感じている	5 8 0	35.6%
その他	8 9	5.5%
無回答	4 7	2.9%
計	1, 630	





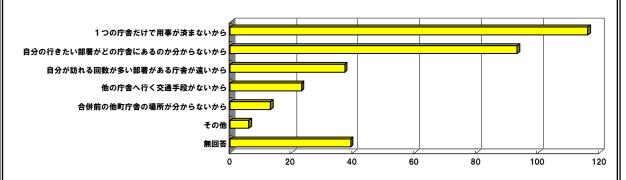
問5 問4で「不便を感じている」とした理由は何ですか。(2つまで)

【全体集計】

問4で現在の分庁・支所併用方式について「不便を感じている」と答えた方(216人)に その理由を伺ったところ、「1つの庁舎だけで用事が済まないから」と答えた方が最も多く (53.7%)、次に「自分の行きたい部署がどの庁舎にあるのか分からないから」(43.1%)となっています。

選択肢	回答数	構成比
1つの庁舎だけで用事が済まないから	1 1 6	53.7%
自分の行きたい部署がどの庁舎にあるのか分からないから	9 3	43.1%
自分が訪れる回数が多い部署がある庁舎が遠いから	3 7	17.1%
他の庁舎へ行く交通手段がないから	2 3	10.6%
合併前の他町庁舎の場所が分からないから	1 3	6.0%
その他	6	2.8%
無回答	3 9	18.1%
計	3 2 7	151.4%

問5 問4で「1.不便を感じている」とした理由は何ですか。(2つまで)



【「1つの庁舎だけで用事が済まないから」と答えられた方の具体的な事例】

- ○一度に相談したい案件に関係する課が違う庁舎だった。
- ○どの庁舎へ行けば自分の用事が済むのかを毎回電話で確認している。
- ○自分の行きたい課が違う庁舎にあることを知らなかったので二度手間になった。
- ○詳しいことを聞きたい時に本課がある庁舎まで行かなければならなかった。
- ○2つの会議が同日に開催されたため移動しなければいけなかった。
- ○確定申告が本庁舎でしかできない。

など

【「その他」と答えた方の意見】

- ○詳しいことが分かる人がおらず長時間待たされることが多い。
- ○閉庁日は住民票を本庁舎まで取りに行かなければならない。
- ○確定申告が本庁舎でしかできない。

など

性別では、男性が「1つの庁舎だけで用事が済まないから」の割合が女性よりも多く、女性は「他の庁舎へ行く交通手段がないから」の割合が男性よりも多くなっています。

年代別では、「自分の行きたい部署がどの庁舎にあるのか分からないから」と答えた方の割合が20才代と80才代で多くなっており、「他の庁舎へ行く交通手段がないから」と答えた方の割合は70才代の方で多くなっています。

【性別による不便を感じている理由の割合】

選択肢	男性	女性	無回答
1つの庁舎だけで用事が済まないから	45. 2%	30.6%	26.3%
自分の行きたい部署がどの庁舎にあるのか分からないから	32.5%	29.2%	17.5%
自分が訪れる回数が多い部署がある庁舎が遠いから	12.7%	9.7%	12.3%
他の庁舎へ行く交通手段がないから	2.4%	10. 4%	8.8%
合併前の他町庁舎の場所が分からないから	3.2%	4.9%	3.5%
その他	0.8%	3.5%	0.0%
無回答	3.2%	11.8%	31.6%

【年代別による不便を感じている理由の割合】

選択肢	10 才代	20 才代	30 才代	40 歳代	50 才代	60 才代	70 才代	80 才 以上	無回答
1つの庁舎だけで用事が済まないから	0.0%	20.0%	46.4%	30.2%	37.3%	36.8%	46.7%	0.0%	12.5%
自分の行きたい部署がどの庁 舎にあるのか分からないから	0.0%	53. 3%	37. 5%	34. 9%	25. 4%	26.4%	16.7%	50.0%	8.3%
自分が訪れる回数が多い部署 がある庁舎が遠いから	0.0%	6.7%	7.1%	0.0%	19.4%	16.1%	6.7%	25.0%	8.3%
他の庁舎へ行く交通手段がないから	0.0%	0.0%	3.6%	4.7%	6.0%	9.2%	23. 3%	0.0%	0.0%
合併前の他町庁舎の場所が分 からないから	0.0%	0.0%	3.6%	4.7%	3.0%	5.7%	3.3%	25.0%	0.0%
その他	0.0%	6.7%	1.8%	7.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	100.0%	13.3%	0.0%	18.6%	7.5%	5.7%	3.3%	0.0%	70.8%

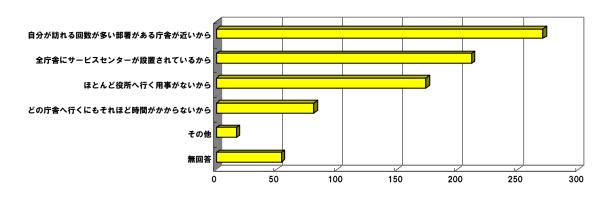
問6 問4で「不便を感じていない」とした理由は何ですか。(2つまで)

【全体集計】

問4で現在の分庁・支所併用方式について「不便を感じていない」と答えた方(609人)にその理由を伺ったところ、「自分が訪れる回数が多い部署がある庁舎が近いから」と答えた方が最も多く(44.5%)、「全庁舎にサービスセンターが設置されているから」(34.8%)、「ほとんど役所へ行く用事がないから」(28.6%)の順となっています。

選択肢	回答数	構成比
自分が訪れる回数が多い部署がある庁舎が近いから	271	44.5%
全庁舎にサービスセンターが設置されているから	2 1 2	34.8%
ほとんど役所へ行く用事がないから	174	28.6%
どの庁舎へ行くにもそれほど時間がかからないから	8 1	13.3%
その他	1 7	2.8%
無回答	5 4	8.9%
計	8 0 9	132.9%

問6 問4で「2.不便を感じていない」とした理由は何ですか。(2つまで)



【「その他」と答えた方の意見】

- ○その時々で一番近い庁舎が利用できるから。
- ○通信等で対応できるから。
- ○事前に担当部署がある庁舎を調べてから出かけるから

など

性別では、女性が「自分が訪れる回数が多い部署がある庁舎が近いから」と答えた方の割合が男性よりも多く、男性は「どの庁舎へ行くにもそれほど時間がかからないから」と答えた方の割合が女性よりも多くなっています。

年代別では、「全庁舎にサービスセンターが設置されているから」と答えた方の割合が、年代が高くなるに従って多くなっています。

【性別による不便を感じていない理由の割合】

選択肢	男性	女性	無回答
自分が訪れる回数が多い部署がある庁舎が近いから	27.4%	38. 6%	27.8%
全庁舎にサービスセンターが設置されているから	25.9%	26.7%	24.7%
ほとんど役所へ行く用事がないから	23.4%	20.8%	19.6%
どの庁舎へ行くにもそれほど時間がかからないから	15. 3%	7.5%	6.2%
その他	3.3%	1.6%	1.0%
無回答	4.7%	4.8%	20.6%

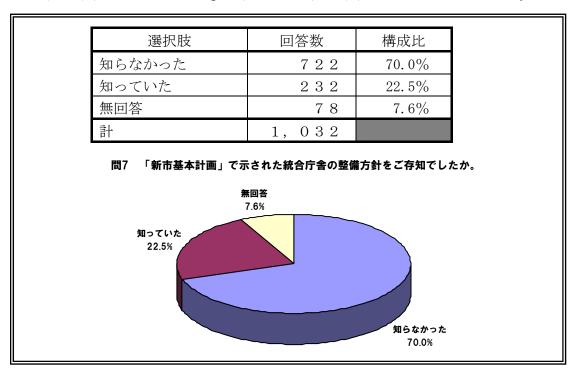
【年代別による不便を感じていない理由の割合】

選択肢	10 才代	20 才代	30 才代	40 才代	50 才代	60 才代	70 才代	80 才 以上	無回答
自分が訪れる回数が多い部 署がある庁舎が近いから	0.0%	37.4%	36. 7%	37.6%	40.9%	29.1%	18.8%	0.0%	14.3%
全庁舎にサービスセンター が設置されているから	0.0%	19.8%	22. 8%	22. 9%	27. 7%	32. 6%	43. 8%	50.0%	14.3%
ほとんど役所へ行く用事が ないから	75.0%	25.3%	26.6%	23.5%	15.3%	18.4%	14.1%	0.0%	23.8%
どの庁舎へ行くにもそれほ ど時間がかからないから	0.0%	7.7%	10.8%	10.6%	9.5%	10.6%	12.5%	50.0%	4.8%
その他	0.0%	4.4%	1.9%	1.8%	2.2%	1.4%	3.1%	0.0%	0.0%
無回答	25.0%	5.5%	1.3%	3.5%	4.4%	7.8%	7.8%	0.0%	42.9%

問7 「新市基本計画」で示された統合庁舎の整備方針をご存知でしたか。

【全体集計】

「新市基本計画」に示された統合庁舎の整備計画について伺ったところ、「知らなかった」と答えた方(70.0%)が「知っていた」と答えた方(22.5%)を大きく上回りました。



【クロス集計による解析】

年代別では若年層、職業別では生徒・学生やパート・アルバイトの方で「知らなかった」と答えた割合が高くなっています。一方、農林水産業の方で「知っていた」と答えた方の割合が高くなっています。

【年代別による新市基本計画における統合庁舎整備方針の認知度の割合】

選択肢	10 才代	20 才代	30 才代	40 歳代	50 才代	60 才代	70 才代	80 才 以上	無回答
知らなかった	75.0%	87. 1%	80.6%	72.4%	69.6%	51.9%	59.8%	60.0%	73.3%
知っていた	0.0%	6.5%	16.1%	21.8%	24.7%	37.0%	32.2%	20.0%	15.1%
無回答	25.0%	6.5%	3.3%	5.9%	5.7%	11.1%	8.0%	20.0%	11.6%

【職業別による新市基本計画における統合庁舎整備方針の認知度の割合】

選択肢	農林業	自営業	会社員	学生	パート	主婦	無職	その他	無回答
知らなかった	36.0%	67.9%	75.5%	80.0%	82. 5%	65.6%	58.6%	60.0%	72.7%
知っていた	60.0%	28.5%	19.9%	10.0%	13.1%	23.1%	33.8%	20.0%	14.3%
無回答	4.0%	3.6%	4.6%	10.0%	4.4%	11.3%	7.6%	20.0%	13.0%

≪参考≫

新市基本計画(合併市町村基本計画)

第8章 公共的施設の適正配置と整備

公共的施設の適正配置と整備については、新市全体のバランス、地域特性、財政事情などを考慮するとともに、市民の意向に十分配慮した活用を検討していきます。当面は、市民生活に急激な変化を及ぼさないよう配慮し、既存の施設を最大限に活用していきます。 今後は、既存施設の相互利用、施設の機能分担、民間委託等による管理運営方法の導入についても検討していきます。

新市の庁舎については、当分の間、美和町役場を本庁舎、七宝町役場及び甚目寺町役場をそれぞれ分庁舎として活用するとともに、各庁舎に市民窓口を設けるなど、電算処理システムの統合と各施設間のネットワークを構築することにより住民サービスの低下を招かないよう十分配慮します。

なお、将来の新庁舎については、住民の利便性と効率性の観点から、早期の本庁方式への移行が望まれるため、合併後3年を目途に5年以内を目標に、新市の中心付近である主 (※) 要地方道<u>甚目寺・佐織線</u>沿いの七宝地内を最適地として、経費節減のためにも新築ではなく、既存の公共施設等を活用(改修等)し、整備を図ります。

≪七宝・美和・甚目寺町合併協議会 平成21年9月作成≫

(※)現在は「あま愛西線」

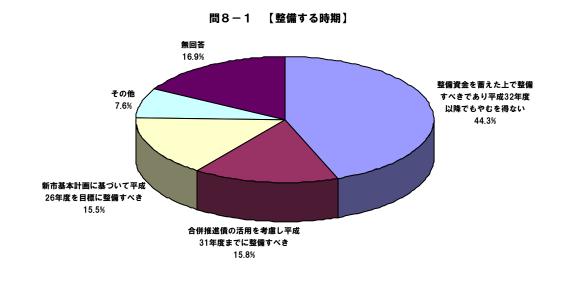
問8 あなたは統合庁舎の整備についてどのようにお考えですか。

問8-1 【整備する時期】

【全体集計】

統合庁舎を整備する時期について伺ったところ、「整備資金を蓄えた上で整備すべきであり平成32年度以降でもやむを得ない」と答えた方が最も多く(44.3%)、「合併推進債の活用を考慮し平成31年度までに整備すべき」(15.8%)、「新市基本計画に基づいて平成26年度を目標に整備すべき」(15.5%)の順となっています。

選択肢	回答数	構成比
整備資金を蓄えた上で整備すべきであり平成32年度以降でもやむを得ない	4 5 7	44.3%
合併推進債の活用を考慮し平成31年度までに整備す べき	163	15.8%
新市基本計画に基づいて平成26年度を目標に整備す べき	160	15.5%
その他	7 8	7.6%
無回答	174	16.9%
計	1, 032	



【「その他」と答えた方の意見】

- ○今のままでいい。統合庁舎は不要。
- ○市民への負担や市の財政を考慮すべき。
- ○他のことに資金を活用すべき。

など

年代別でみると、「整備資金を蓄えた上で整備すべきであり平成32年度以降でもやむを得ない」と答えた20才代の方の割合が他の年代よりも多くなっています。一方、「新市基本計画に基づいて平成26年度を目標に整備すべき」と答えた方の割合は、70才代の方及び七宝地区の方で多くなっています。

【年代別による整備する時期の割合】

選択肢	10 才代	20 才代	30 才代	40 歳代	50 才代	60 才代	70 才代	80 才 以上	無回答
整備資金を蓄えた上で整備すべきであり平成32年度以降でもやむを得ない	25.0%	53. 8%	46. 7%	42. 4%	48. 1%	41.3%	35.6%	40.0%	43. 2%
合併推進債の活用を考慮し平 成31年度までに整備すべき	0.0%	12.9%	16.7%	18.8%	17.7%	15.9%	11.5%	0.0%	14.4%
新市基本計画に基づいて平成 26年度を目標に整備すべき	0.0%	14.0%	13.3%	10.6%	12.0%	17.5%	27. 6%	20.0%	19.2%
その他	25.0%	4.3%	13.3%	11.2%	6.3%	4.2%	4.6%	0.0%	5.5%
無回答	50.0%	15.1%	10.0%	17.1%	15.8%	21. 2%	20.7%	40.0%	17.8%

【居住地区別による整備する時期の割合】

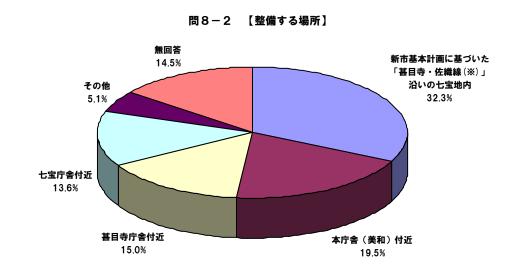
選択肢	七宝 地区	美和 地区	甚目寺 地区	無回答	〈参考〉 市外
整備資金を蓄えた上で整備すべきであり平成 32年度以降でもやむを得ない	37.0%	50.7%	48.6%	43.2%	35.7%
合併推進債の活用を考慮し平成31年度まで に整備すべき	15.8%	17.2%	16.7%	12.8%	12.5%
新市基本計画に基づいて平成26年度を目標 に整備すべき	22. 1%	9.7%	12.5%	18.9%	12.5%
その他	7.9%	7.5%	7.8%	5.4%	10.7%
無回答	17.2%	14.9%	14.4%	19.6%	28.6%

問8-2 【整備する場所】

【全体集計】

統合庁舎を整備する場所について伺ったところ、「新市基本計画に基づいた「甚目寺・佐織線」沿いの七宝地内」と答えた方が約3分の1 (32.3%) で最も多く、現3庁舎付近と答えた方の割合はほぼ同じ割合になっています。

選択肢	回答数	構成比
新市基本計画に基づいた「甚目寺・佐織線」(※)沿いの七宝地内	3 3 3	32.3%
本庁舎(美和)付近	201	19.5%
甚目寺庁舎付近	1 5 5	15.0%
七宝庁舎付近	1 4 0	13.6%
その他	5 3	5.1%
無回答	1 5 0	14.5%
計	1, 032	



【「その他」と答えた方の意見】

- ○市の中心付近。
- ○交通の便の良いところ。駅や停留所などの近く。
- ○七宝北中学校。七宝焼アートヴィレッジ。
- ○地区人口が多いところ。
- ○今のままでいい。統合する必要はない。

など

(※)「甚目寺・佐織線」は、平成23年4月1日から路線名が「あま愛西線」に変更されています。

性別でみると、「新市基本計画に基づいた「甚目寺・佐織線」沿いの七宝地内」と答えた方の 割合は、男性の方が多くなっています。

居住地区別では、美和地区と甚目寺地区の方がそれぞれお住まいの地区の庁舎付近と答えた 方の割合が半分を超えていますが、七宝地区の方では「新市基本計画に基づいた「甚目寺・佐 織線」沿いの七宝地内」と答えた方の割合が半分近くを占めています。

【性別による整備する場所の割合】

選択肢	男性	女性	無回答
新市基本計画に基づいた「甚目寺・佐織線」 沿いの七宝地内	44. 3%	24. 3%	30.5%
本庁舎(美和)付近	14.9%	24.6%	16.1%
甚目寺庁舎付近	15. 2%	17.0%	11.0%
七宝庁舎付近	8.3%	12.8%	22.5%
その他	6.8%	4.8%	3.4%
無回答	10.4%	16.5%	16.5%

【居住地区別による整備する場所の割合】

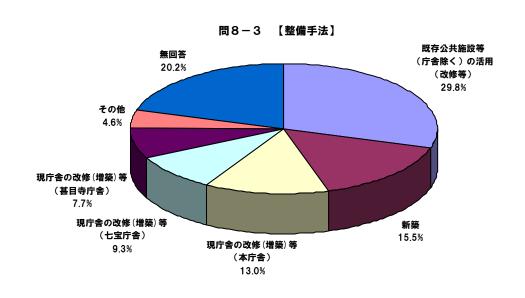
選択肢	七宝 地区	美和 地区	甚目寺 地区	無回答	〈参考〉 市外
新市基本計画に基づいた「甚目寺・佐織線」 沿いの七宝地内	44. 6%	24.6%	25.3%	32.4%	33.9%
本庁舎(美和)付近	2.3%	54.9%	4.3%	18.9%	14.3%
甚目寺庁舎付近	0.3%	0.7%	53.7%	6.1%	8.9%
七宝庁舎付近	31.7%	1.1%	1.2%	23.6%	5.4%
その他	5.6%	6.3%	4.3%	2.7%	7.1%
無回答	15.5%	12.3%	11.3%	16.2%	30.4%

問8-3 【整備手法】

【全体集計】

統合庁舎の整備手法について伺ったところ、「新市基本計画に基づく既存公共施設等(庁舎除く)の活用(改修等)」と答えた方が最も多く(29.8%)、「新築」(15.5%)、「現庁舎の改修(増築)等(本庁舎)」、「同(七宝庁舎)」、「同(甚目寺庁舎)」の順になっていますが、改修等と新築を比較した場合、新築ではなく改修等の方が良いと考えている方が全体の約6割(59.8%)を占めています。

選択肢	回答数	構成比
新市基本計画に基づく既存公共施設等(庁舎除く)の活用(改修等)	3 0 8	29.8%
新築	1 6 0	15.5%
現庁舎の改修(増築)等(本庁舎)	1 3 4	13.0%
現庁舎の改修(増築)等(七宝庁舎)	9 6	9.3%
現庁舎の改修(増築)等(甚目寺庁舎)	7 9	7.7%
その他	4 7	4.6%
無回答	208	20.2%
計	1, 032	



【「その他」と答えた方の意見】

- ○あまりお金をかけない手法。
- ○後年度のランニングコストを考慮した上で整備手法を決めるべき。
- ○地震などの防災面、避難所機能などを考慮した上で整備手法を決めるべき。
- ○今のままでいい。統合する必要はない。

など

性別でみると、男性で「新築」と答えた方(22.0%)が女性の約2倍の割合になっています。 職業別でみると、「新市基本計画に基づく既存公共施設等(庁舎除く)の活用(改修等)」と 答えた方の割合が、生徒・学生(60.0%)、農林水産業(40.0%)、パート・アルバイト(37.5%) の方で多くなっています。

【性別による整備手法の割合】

選択肢	男性	女性	無回答
新市基本計画に基づく既存公共施設等 (庁舎除く)の活用(改修等)	34. 2%	28.9%	25.4%
新築	22. 0%	11.1%	14.8%
現庁舎の改修(増築)等(本庁舎)	12.2%	14. 3%	11.4%
現庁舎の改修(増築)等(七宝庁舎)	6.0%	8.9%	14.8%
現庁舎の改修(増築)等(甚目寺庁舎)	7.7%	8.7%	5.5%
その他	5. 7%	3.9%	4.2%
無回答	12.2%	24. 1%	23.7%

【職業別による整備手法の割合】

選択肢	農林業	自営業	会社員	学生	パート	主婦	無職	その他	無回答
新市基本計画に基づく 既存公共施設等(庁舎除 く)の活用(改修等)	40.0%	29. 2%	30.6%	60. 0%	37. 5%	24. 4%	23.4%	36.0%	28.6%
新築	24.0%	17.5%	19.9%	10.0%	12.5%	10.6%	17.9%	4.0%	14.3%
現庁舎の改修(増築)等 (本庁舎)	4.0%	8.8%	13. 4%	0.0%	12.5%	16.9%	16.6%	12.0%	11.7%
現庁舎の改修(増築)等 (七宝庁舎)	4.0%	11.7%	8.3%	0.0%	8.1%	8.1%	9.0%	4.0%	13.6%
現庁舎の改修(増築)等 (甚目寺庁舎)	8.0%	12.4%	8.8%	10.0%	6.9%	6.9%	8.3%	8.0%	2.6%
その他	0.0%	3.6%	4.2%	0.0%	1.9%	6.3%	9.0%	4.0%	3.9%
無回答	20.0%	16.8%	14.8%	20.0%	20.6%	26.9%	15.9%	32.0%	25. 3%

問9 庁舎整備に関するご意見をお書きください。(自由記述)

【全体集計】

自由記述欄に回答していただいた方は81人で、アンケートにご協力いただいた方の7.8% の方にご記入いただきました。また、お一人で複数の意見を記入していただいたものもありましたので、ここでは内容により区別してカウント(総数118件)しました。

【早期整備を希望する意見】(全11件)

新市基本計画、合併協議に基づいて進めるべき。	(同様の意見	6件)
合併のメリットを享受するために早く進めるべき。	(同様の意見	2件)
その他の意見		(3件)

【庁舎整備に反対、現状維持を求める意見】(全21件)

財源が不十分な状態での整備は反対。	(同様の意見 8	(件)
統合庁舎の整備自体に反対。	(同様の意見 5	件)
今のままで不便を感じていない。	(同様の意見 4	件)
その他の意見	(4	件)

【熟考を求める意見】(全16件)

もっと議論を重ね状況を見極めてから進めていくべき。	(同様の意見	7件)
資金計画をしっかり立ててから整備に向かって欲しい。	(同様の意見	7件)
その他の意見		(2件)

【庁舎整備に関するその他の意見】(全23件)

整備費用、ランニングコストが抑えられる整備手法にして欲しい。	(同様の意見	7件)
市民が便利だと感じるような整備をして欲しい。	(同様の意見	3件)
市民が利用するのに一番便利な場所に整備して欲しい。	(同様の意見	3件)
ユニバーサルデザインに配慮して欲しい。	(同様の意見	2件)
市民サービスセンター機能を残すことも考慮して欲しい。	(同様の意見	2件)
その他の意見		(6件)

【庁舎整備よりも他のことに財源を使うことを求める意見】(全6件)

福祉、教育、防災などのソフト面に財源を充てて欲しい。	(同様の意見	3件)
その他の意見		(3件)

【その他の意見】(全41件)

サービスの充実に努めて欲しい。	(同様の意見	8件)
整備費用と将来負担について市民理解を得た上で進めて欲しい。	(同様の意見	5件)
アンケートの趣旨がわからない。	(同様の意見	5件)
開庁時間、開庁日(土日祝日)を増やして欲しい。	(同様の意見	3件)

建物よりも庁舎内の雰囲気を良くして欲しい。	(同様の意見	3件)
整備後における現庁舎の活用方法を知りたい。	(同様の意見	2件)
歩道など他のインフラ整備も進めて欲しい。	(同様の意見	2件)
交通手段の確保も検討して進めて欲しい。	(同様の意見	2件)
その他の意見	(1	1件)

≪用語の説明≫

【クロス集計】

質問項目を掛け合わせて集計すること。同じ質問に対して性別や年代別など異なる属性でどのような回答傾向があるかを知りたいときなどに用いる。

【ユニバーサルデザイン】

年齢や障がいの有無などに関係なく、可能な限り多くの人が利用することができる施設や製品などをデザインすること。(ユニバーサル=全体の、普遍的な)

【ランニングコスト】

光熱水費や修繕費など建物の運営や保守にかかる維持管理経費。

【合併推進債】

合併市町村が活用することができる地方債(借金)で、合併した年度とそれに続く10年度に限り、新市基本計画に基づく事業などに使うことができる。

対象経費に対して借入ができる割合(充当率)は90%で、その元利償還金の40%が後年度において地方交付税を算定する際に、自治体にとって有利な基礎数値として算入(国の財政支援を受けるイメージ)される。

【新市基本計画】

「市町村の合併の特例等に関する法律」に基づく法定計画で、合併市町村が合併後に目指すべきまちづくりの方向性を示すために策定するもの。

【分庁・支所併用方式】

1つの庁舎を本庁舎とし総務・管理部門などを置き、他の庁舎を分庁舎としその他の部門を設置し、かつ全庁舎に支所機能(市民サービスセンターなどの窓口機能)を置く行政機能の配置方式。

あま市 庁舎に関するアンケート報告書

平成24年3月

編 集 あま市本庁舎検討委員会 (あま市企画財政部企画政策課)

住 所 あま市木田戌亥18番地1

電 話 (052) 444-1712

E-Mail kikaku@city.ama.lg.jp